

目標と実績

2012 年度のレスポンシブル・ケア活動における安全に関する取り組みの目標と実績は以下のとおりです。

2012年度目標と実績の総括

★★★目標達成 ★★目標ほぼ達成 ★さらに取り組みが必要

推進項目	2012 年度目標	2012 年度実績	自己評価	2013 年度目標
保安異常 の撲滅	(1)プラント安全性評価の実施 (100%)	(1)プラント安全性評価の実施 (100%)	★★★	(1)プラント安全性評価の実 施(100%)
	(2)RC 専門監査 ^{※1} の実施(4 工 場とも 1 回/年以上)	(2)RC 専門監査の実施(4 工場と も 1 回/年以上)	★★★	(2)RC 専門監査の実施(4 工場とも 1 回/年以上)
	(3)事故防止のための感性を高 める教育(4 工場・1 グループ会 社実施)	(3)事故防止のための感性を高 める教育(4 工場・1 グループ会社 実施)	★★★	(3)事故防止のための感性 を高める教育(4 工場・1 グル ープ会社実施)
	(4)保安異常 ^{※2} ゼロ	保安異常 5 件	★	(4)保安異常ゼロ
労災撲滅 の実現	(1)休業災害ゼロ、重大不休業 災害ゼロ	休業災害 3 件、重大不休業災害 1 件	★	(1)休業災害ゼロ、重大不 休業災害ゼロ
物流安全 の推進	物流事故ゼロ	物流事故ゼロ	★★★	物流事故ゼロ

※1 RC 専門監査

レスポンシブル・ケア行動指針に基づいた監査。環境安全部長を監査長として、専門的視点で行う監査を RC 専門監査あるいは単に専門監査と呼んでいます。これに対し、環境安全担当役員を監査長とする監査団が当社本体事業所を年 1 回巡回し、経営的な視点でレスポンシブル・ケア活動実施状況を監査するものを RC 全体監査または単に全体監査と呼んでいます。

※2 保安異常

出火、爆発、漏洩、破損、暴走反応等が発生したとき。あるいは、それらの発生にいたらなかったが、処置が遅れば発生の可能性のあったもの、およびその兆候が見られたものを保安異常と社風に定義しています。

労働災害の多かった 2005 年～2007 年に比較すれば減ってきてはいますが、ここ 2、3 年は下げ止まりの傾向にあります。安全理念に立ち返った活動を展開して、労働災害ゼロ、保安異常ゼロを目指します。